

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)		
山口市	徳地船路(船路東、上河内、下庄、屋敷、間方、御馬、中央上・中・下)		
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月	
平成25年2月	平成30年12月	令和3年3月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	83.5 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	43.7 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	7.7 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	5.5 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	0.0 ha

2 対象地区の課題

- ・高齢化及び後継者不足
- ・水稻で収益が出ない。
- ・船路れんげの里は、オペレーターの人材不足
- ・農作物の鳥獣被害(いのしし、猿、熊、鹿)

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現在の経営面積を維持していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

- ・中心経営体は、現状維持しながら、可能な場合は周辺の耕作者がいない農地を引き受ける。
- ・中山間直支や多面的機能支払の活動を維持していく。(船路東、御馬、船路西)
- ・新たな経営体の発掘に努める。

5 中心経営体

8経営体

- ①現状の経営面積合計 59.5ha
- ②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大59.5ha